



学校運営協議会だより

令和4年10月17日発行

本校の学力，生徒指導の実態を踏まえて

10月6日(木)15:00～16:45で第3回「学校運営協議会」を開催しました。

冒頭，会長のあいさつをいただき，7月以来の授業参観をしていただきました。

参観を終えて，本校の学力，生徒指導の現状と課題について校長，教頭から説明させていただきました，それに基づいた二学期の経営方針を説明しました。本校生徒の良さ，また課題についてお話したところ，生徒たち，先生方を含む職員の頑張り，今後についての御感想や御意見を今回もいただくことができました。

次回(第4回)は12月15日(木)実施予定です。

本年度の学校運営協議会委員

	元東区公民館長
	学習塾塾長
	志新会会長
	ライオンズクラブ会員
	保護司・民生委員
	前森山校区公民館長
	田之浦小元PTA会長
	潤ヶ野公民館長
	SSW安楽小運営協議会委員
	P T A会長
	志布志中学校校長
	志布志中学校教頭
	志布志中学校教諭 (CS担当)

第3回学校運営協議会報告

1 授業参観

- 6時間目の授業参観で今回は，各教室にも一部入室いただき，生徒たちの様子を見ていただいた。

※ 生徒たちが落ち着いて授業に取り組んでいるとの声をいただいた。



2 現状と課題について (意見交換)

- 不登校の生徒さんの対応はどうしているか。また，学校外で受け入れてくれる機関があるのか。
 - 家庭訪問や電話連絡をして，本人，保護者との関係性を保つようしており，学習支援についてはタブレット端末の利用等も勧めている。また，学校外の機関としては志布志市には「松風」という適応指導教室があり，鹿屋市にフリースクールがある。
- 不登校の割合は高いのか。
 - 昨年度からすると約半分になっている。
- 学力テスト等，宿題で過去問を出し，慣れさせると結果は上がるのではないか。
 - 先を見据えて本質となる力をつけるために，授業での活用，さらに家庭学習との連携を図りたい。
- 私の地区の小学校でも区域外からの児童さんを受け入れている。様々な事情があるため，そういう児童が志布志中学校を選んだら，受け入れてほしい。
 - 希望があれば是非本校で受け入れ，他の生徒たちと一緒に頑張らせたい。
- コミュニティスクールと言うが，地域と共にある学校に近づいているのか。教室等の学習環境についても，地域が加わる状況を一緒に考えていきたい。
- 教室が狭い。プレハブを建てたり，少人数指導を増やして密を避けられないか。
 - 今後も多くの御意見を頂き，皆様と一緒に考え，よりよく改善していきたいと思っておりますので，よろしく願います。

今後の学校運営協議会での検討事項等
※ 「第3回学校運営協議会」を受けて

2学期の反省を活かした3学期の学校経営の方向性等について説明する。

※ 第4回運営委員会は12月15日(木)開催予定